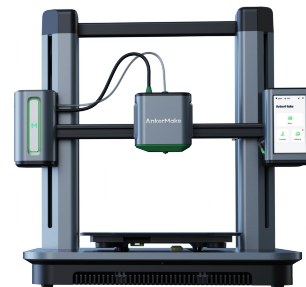
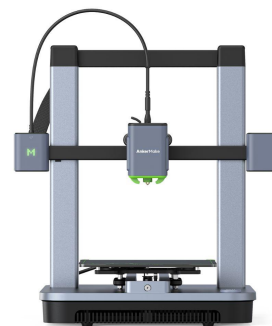


AnkerMake

AnkerMake Slicer セットアップガイド



AnkerMake M5



AnkerMake M5C

目次

ステップ1: AnkerMake SlicerをPCにインストールする

ステップ2: アカウント登録 / サインインする

ステップ3: スライス処理する

ステップ4: プリントする

ステップ1: AnkerMake SlicerをPCにインストールする

AnkerMake Slicerを、Anker Japan公式サイトの商品ページからダウンロードし、お使いのPCへインストールしてください。

- Anker Japan公式サイトの商品ページ: www.ankerjapan.com/products/v8110

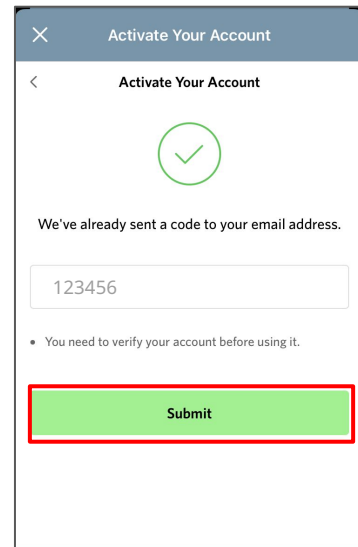
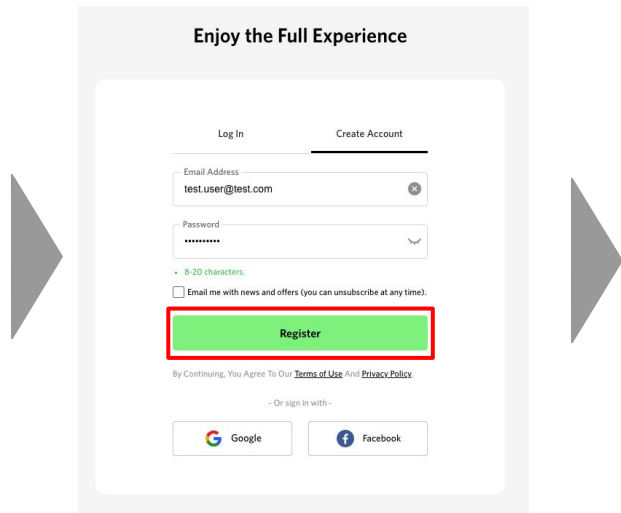
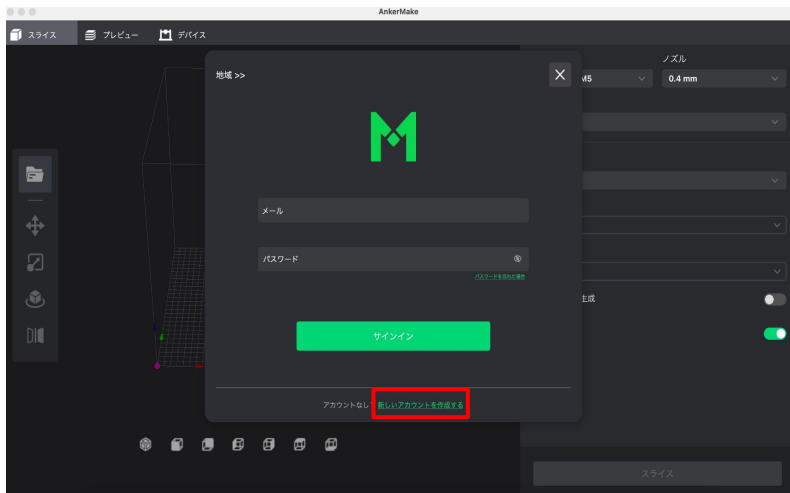


注意: 他社製のスライサーソフトウェアをご利用の場合、AI認識機能はご使用いただけません。

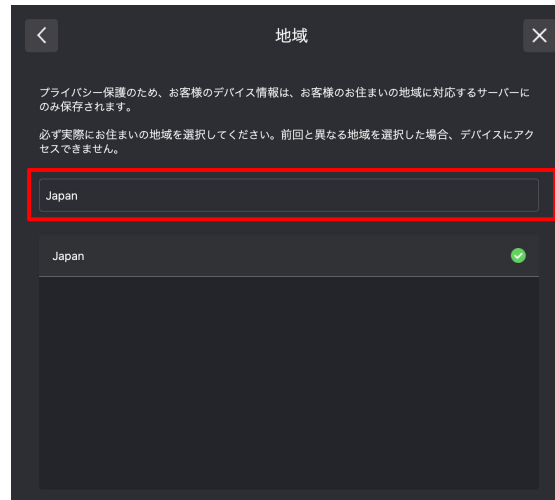
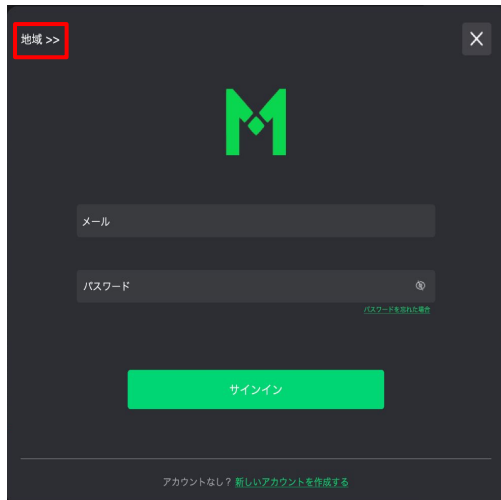
※ 製品の仕様は予告なく変更されることがありますので、予めご了承ください。

ステップ2: アカウント登録 / サインインする

1. AnkerMake Slicerを起動して、メニューバーにある「アカウント」をクリックします。
※ AnkerMakeアプリで既にアカウント登録をしている場合は、次ページの「6」以降を参照してサインインしてください。
1. サインイン画面の下にある「新しいアカウントを作成する」をクリックします。
2. アカウント登録用の英語サイトに移動したら、「Create Account」の画面でメールアドレス(Email Address)とパスワード(Password)を入力し、「Register」ボタンをクリックします。
3. 入力したメールアドレス宛てに確認メールが届いたら、メール内のリンクをクリックし、本文に記載の認証コード(※)を入力して「Submit」ボタンを押します。
※ “Your verification code is : XXXXXX” と記載がある部分



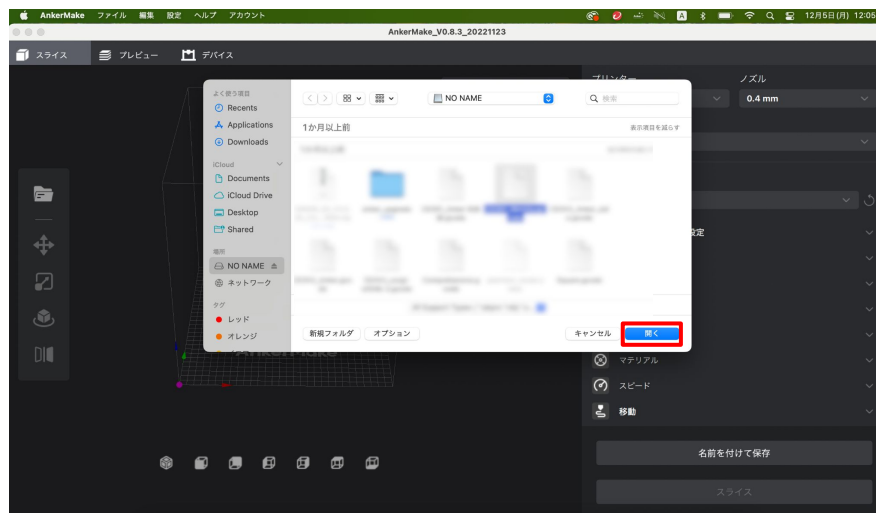
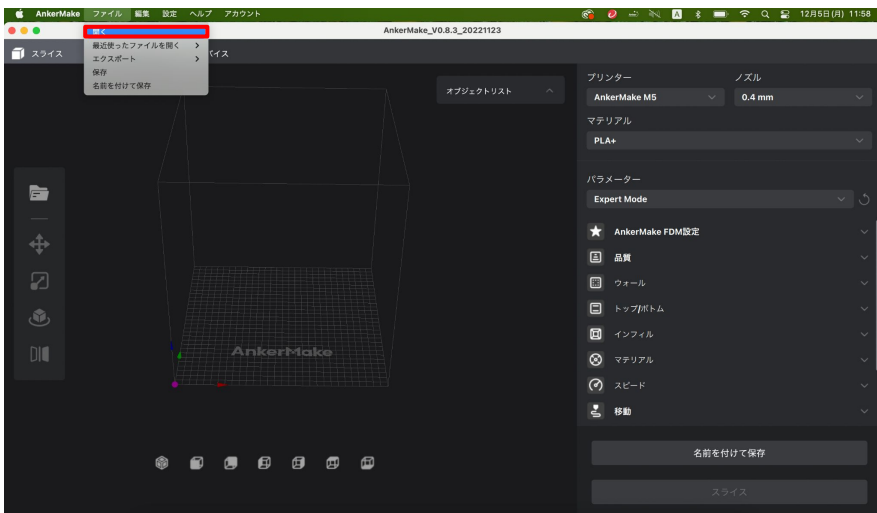
5. アカウント登録が完了したら、AnkerMake Slicerのサインイン画面に戻ります。
6. メールアドレスとパスワードを入力する前に、サインイン画面左上の「地域」をクリックします。
7. 地域の設定画面で「Japan」と入力し、選択します。
8. サインイン画面に戻り、メールアドレスとパスワードを入力して「サインイン」をクリックします。



ステップ3:スライス処理する

1. ホーム画面を開き、左上のメニューから「ファイル」>「開く」をクリックし、スライス処理をするオブジェクトのファイルを選択します。

注意: AnkerMake Slicerソフトウェアが対応しているファイル形式はOBJとSTLで、STLはBINARYとASCIIに対応しています。



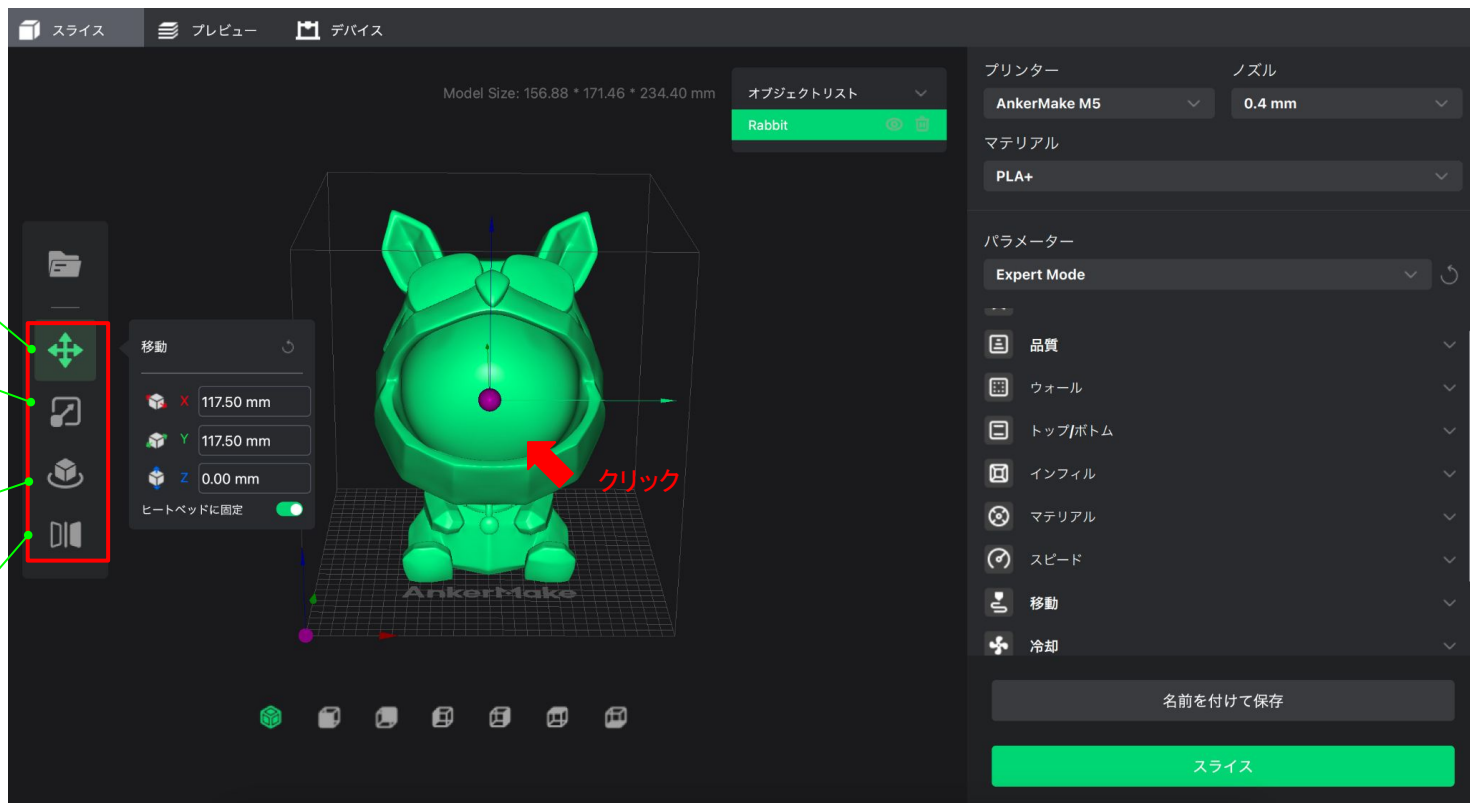
2. オブジェクトがロードされたら、オブジェクト本体をクリックし、左側のメニューからモデルの造形を調整します。
※ 詳細は次のページを参照

① 移動

② スケール

③ 回転

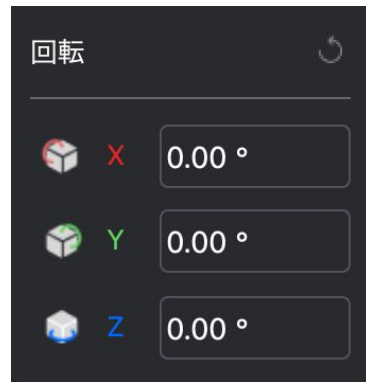
④ ミラー





① 移動:

モデルを、手動もしくは数値を入力して動かします。



③ 回転:

モデルを回転させます。モデルをドラッグするか回転角度の数値を入力して回転させます。



② スケール:

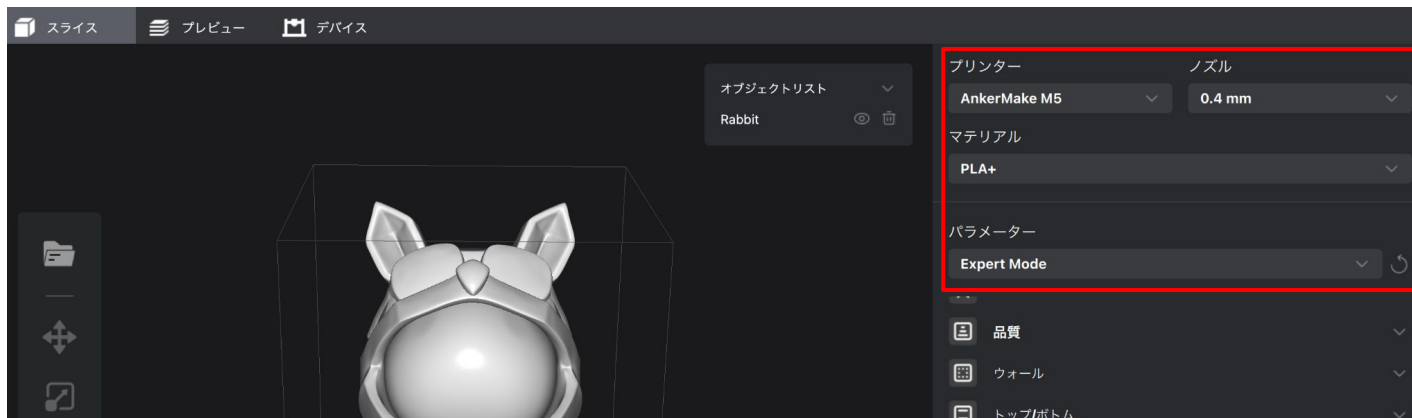
モデルを拡大もしくは縮小します。モデルをドラッグするか数値を入力し拡大 / 縮小させます。



④ ミラー:

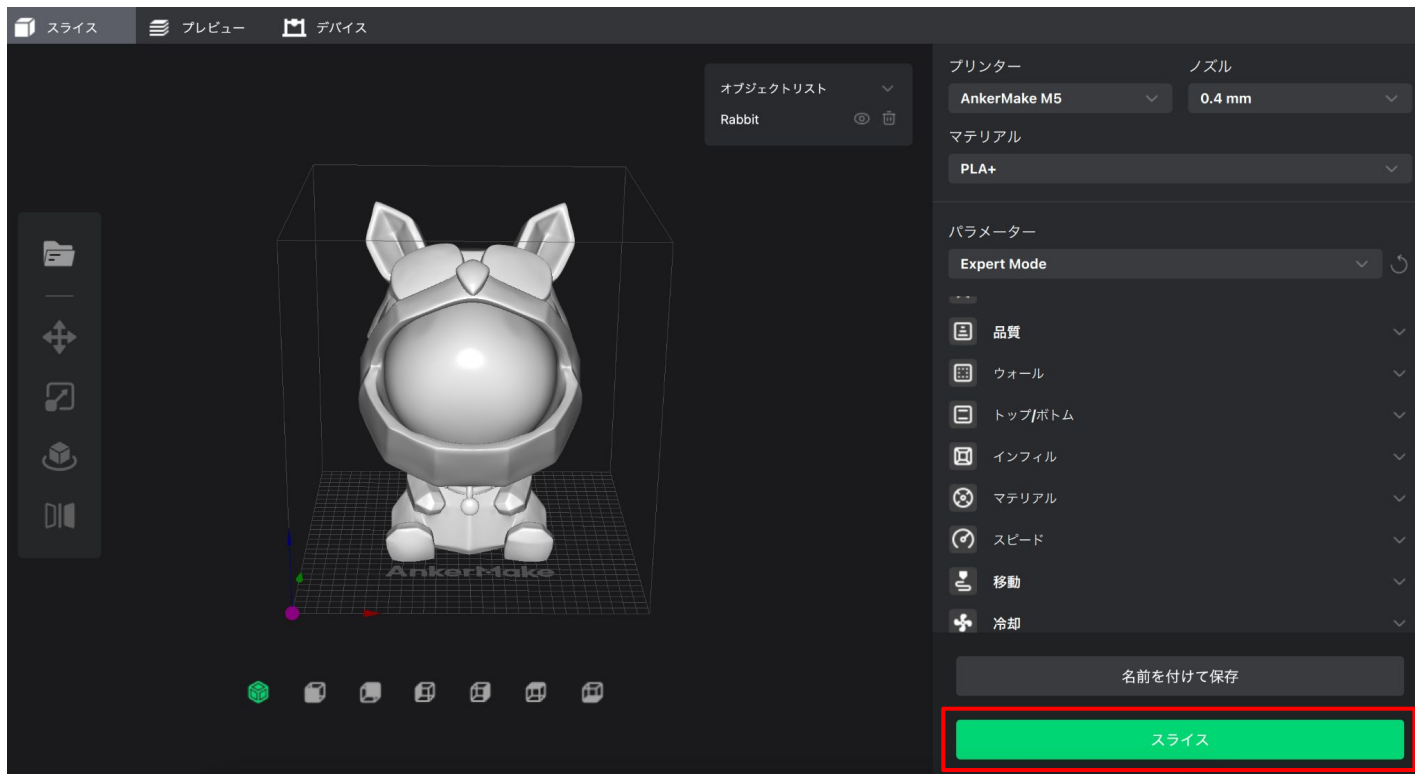
モデルを反転させます。

3. 右上のメニューから、プリンター(AnkerMake M5) / ノズルサイズ / マテリアル / パラメーターをそれぞれ選択します。

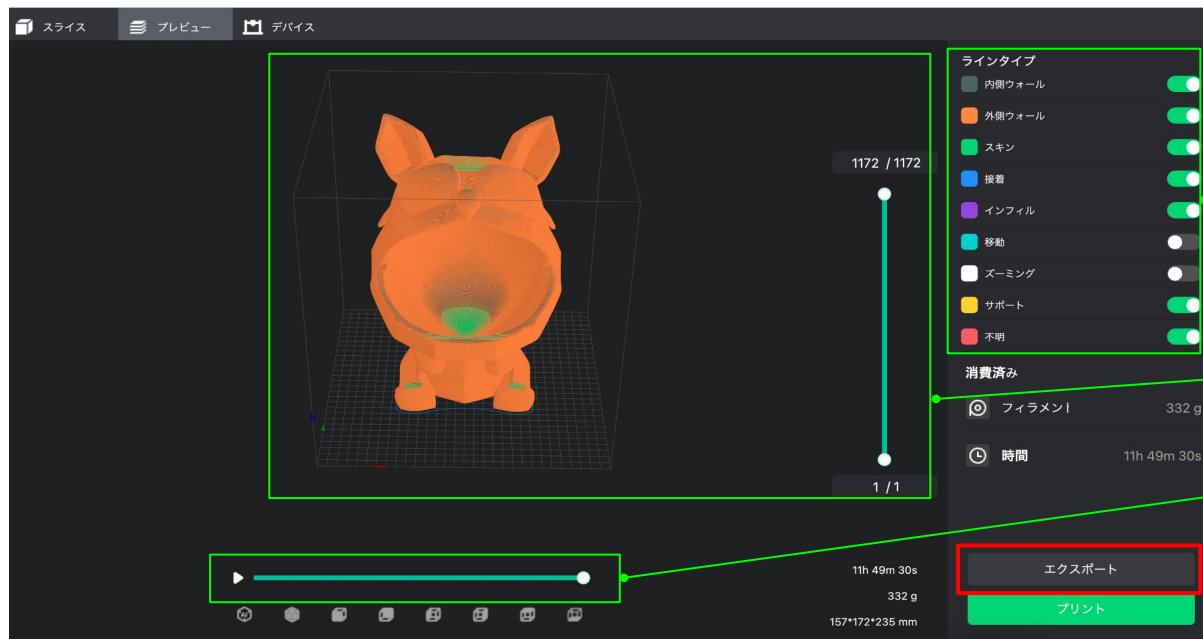


	基本設定	エキスパート設定
概要	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なパラメーターが変更可能 	<ul style="list-style-type: none"> 全てのパラメーターが変更可能 全てのスライス処理に対応
対応マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> PETG / TPU / PLA+ / ABS (デフォルト) 	
変更可能なパラメーター	<ul style="list-style-type: none"> レイヤー高さ インフィル サポートの自動生成 接着サポート 	<ul style="list-style-type: none"> 全て

4. 右下の「スライス」ボタンをクリックしてスライス処理をします。



5. スライス処理が終わると、自動的にプレビュー画面が表示されます。
6. 右下の「エクスポート」ボタンをクリックすると、生成した G-codeファイルをPCのローカルフォルダやUSBメモリなどにエクスポートすることができます。



ライントップを表示

レイヤーごとのプレビューを表示

表示レイヤーのノズルの移動経路をプレビュー再生

注意:

- ・AnkerMake Slicerソフトウェアでスライス処理したファイルは、gcodeもしくはacoodの2つのファイル形式で生成されます。Type-C USBメモリにコピーする際は、この2つのファイルを同時にコピーする必要があります。acoodファイルがないと、AI認識機能をご利用いただくことはできません。
- ・AI認識機能はAnkerMake Slicerソフトウェアでスライス処理したファイルでのみご利用いただけます。

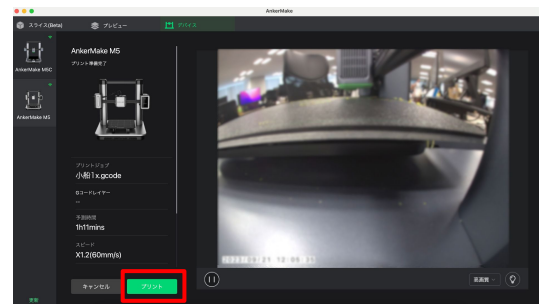
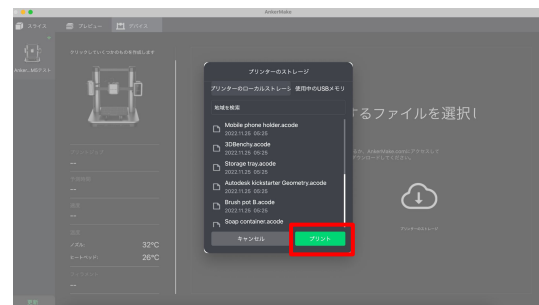
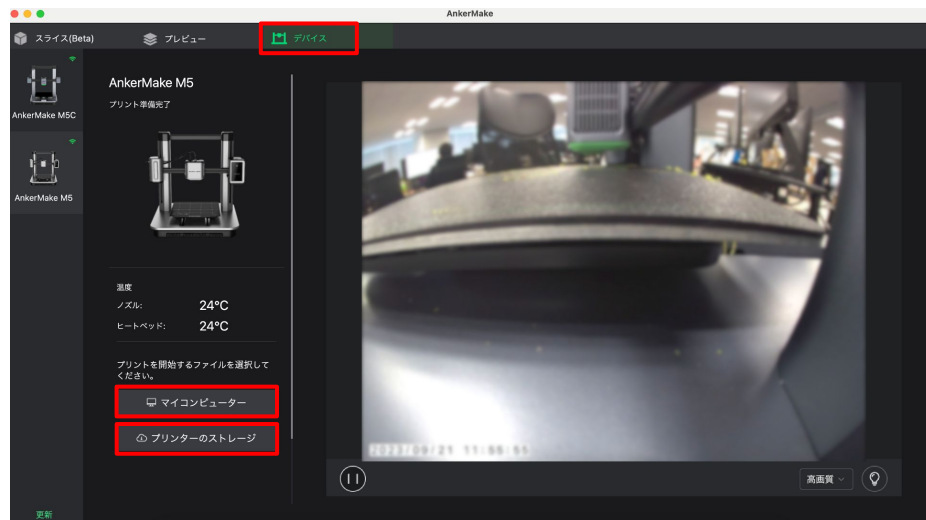
ステップ4: プリントする

プリントを開始する方法は、以下の4通りあります。

① AnkerMake Slicer

AnkerMake Slicerの「デバイス」ページを開き、「マイコンピュータ」をクリックしてPCのローカルファイルまたは接続中のUSBメモリからファイルを選択して「プリント」をクリックします。

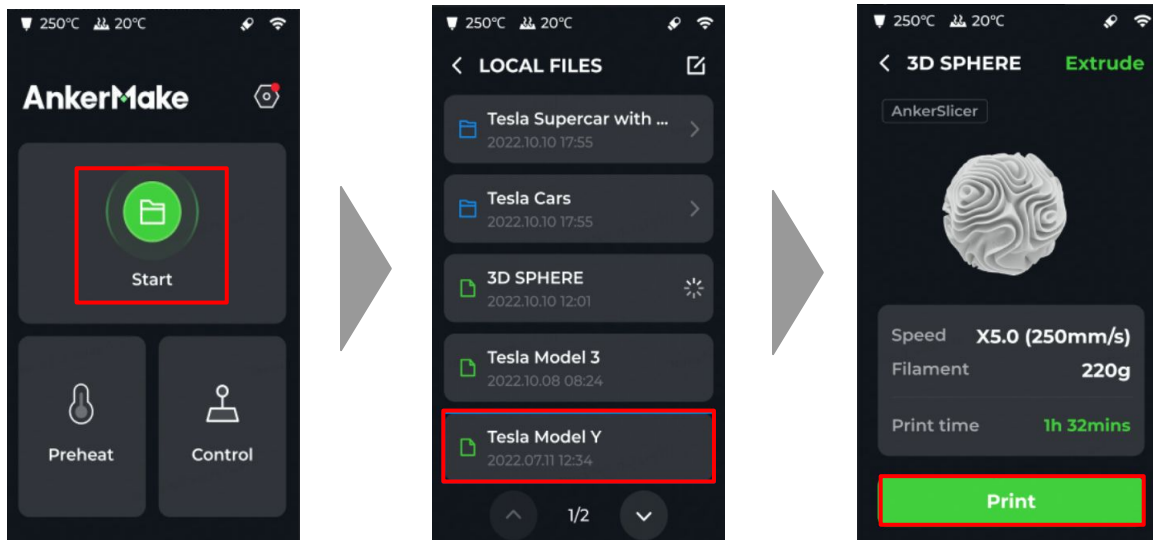
または、プリントしたいファイルが既にプリンターのローカルストレージに保存されている場合は、「プリンターのストレージ」をクリックしてファイルを選択し、「プリント」をクリックします。



② プリンターのタッチパネル (M5のみ)

データを保存したType-C USBメモリを3Dプリンターに挿入し、タッチパネルで [開始] > [USB] の順に進み、ファイルを選択して「プリント」をタップします。

または、プリントしたいファイルが既にプリンターのローカルストレージに保存されている場合は、[開始] > [ローカル] の順に進み、ファイルを選択して「プリント」をタップします。

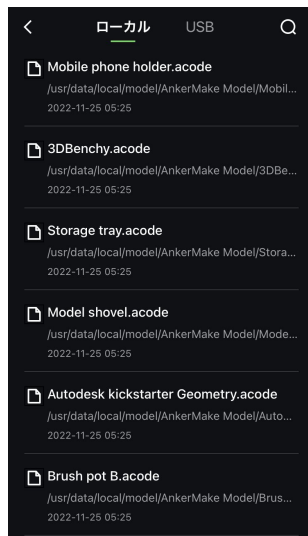


※ 実際のタッチパネルは設定した言語で表記されます

③ AnkerMakeアプリ

データを保存したType-C USBメモリを3Dプリンターに挿入し、AnkerMakeアプリのデバイス画面から[プリント] > [USB] の順に進み、ファイルを選択して「プリント」をタップします。

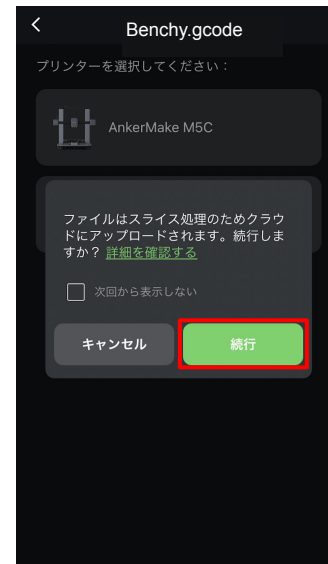
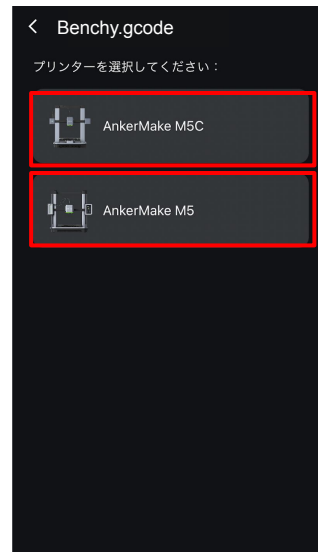
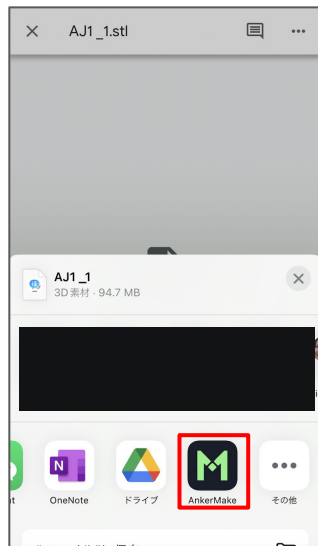
または、プリントしたいファイルが既にプリンターのローカルストレージに保存されている場合は、[プリント] > [ローカル] の順に進み、ファイルを選択して「プリント」をタップします。



④ クラウドストレージ

※ クラウドからプリンターを開始するには、プリンターのファームウェアとアプリのバージョンを最新版に更新してください。

お客さまご自身のクラウドからプリントするファイルを選択し、[アプリで開く] をタップして「AnkerMake」アプリを選択します。使用するプリンターを選択し、[続行] をタップしてデータ転送が完了したら、プリントを開始します。

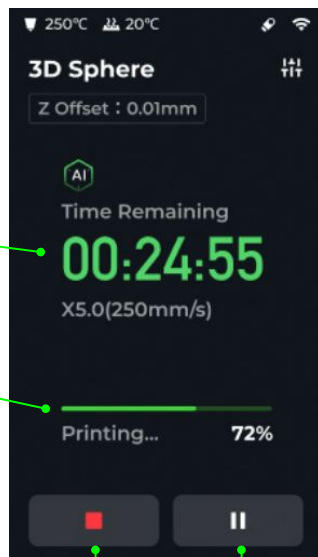


(M5のタッチパネル)

【プリント中】

残り時間

進捗

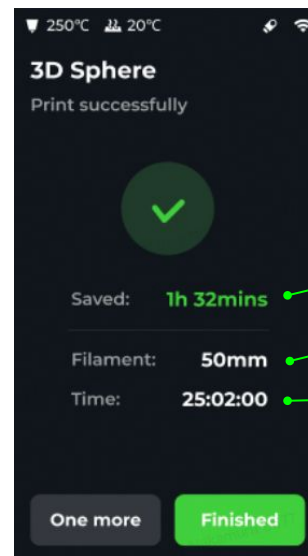


【プリント終了時】

節約できた時間

使用したフィラメントの長さ

かかった時間



プリントが終了し、プリンターの温度が十分に下がったら、PEIプレートをヒートベッドから取り外し、優しく折り曲げながら完成したモデルを取り外します。

注意:

- ・プリントを開始する前に、3Dプリンターのファームウェアが最新になっていることを確認してください。
- ・ヒートベッド (PEIプレート) のお手入れは素手で行わないでください。皮脂や汗で密着性が損なわれる可能性があります。消毒用アルコールで拭き取るか、石鹼水で洗浄し、十分に乾かしてご使用ください。

AnkerMake